

# 「交通安全の意識に係るアンケート」 調査結果

1	調査の概要	1
2	回答者について	2 ~ 3
3	アンケート調査結果	4 ~ 16

平成28年7月  
鳥取市役所企画推進部  
地域振興局協働推進課

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

今回のアンケートは、平成28年度から5年間に陸上交通の安全に関する施策の大綱を定める「第10次鳥取市交通安全計画」を作成しています。

計画策定に向けて、市民とともに交通安全活動を推進していくため、インターネットモニターの皆さまを対象に、アンケート調査を実施することとしました。

### (2) 調査方法

#### ① 調査対象

平成28年度鳥取市インターネットモニター 100人

#### ② 調査方法

インターネットを利用して送信

### (3) 調査期間

平成28年6月23日（木）から平成28年7月3日（日）まで

### (4) 回答者数

93人（93%）

### (5) 調査結果の数値について

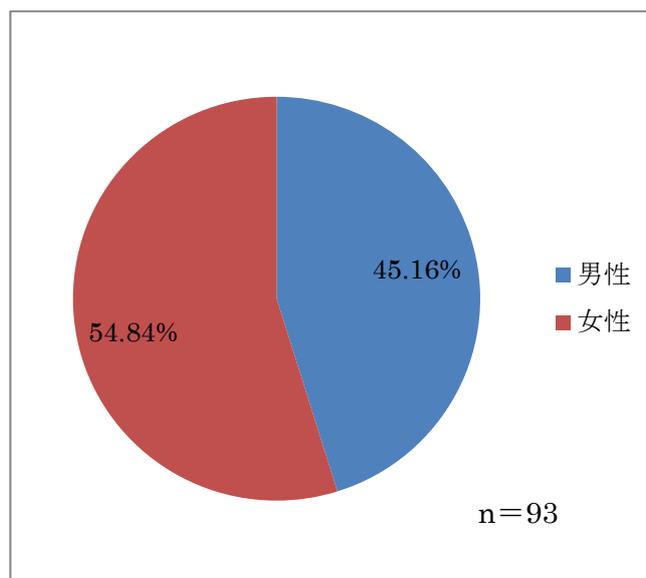
百分率（%）は回答数を100%として算出し、小数点を四捨五入して算出しました。このため、図表およびグラフの合計が100%とならない場合があります。

グラフ中の「n」はサンプル数を表します。

## 2 回答者について

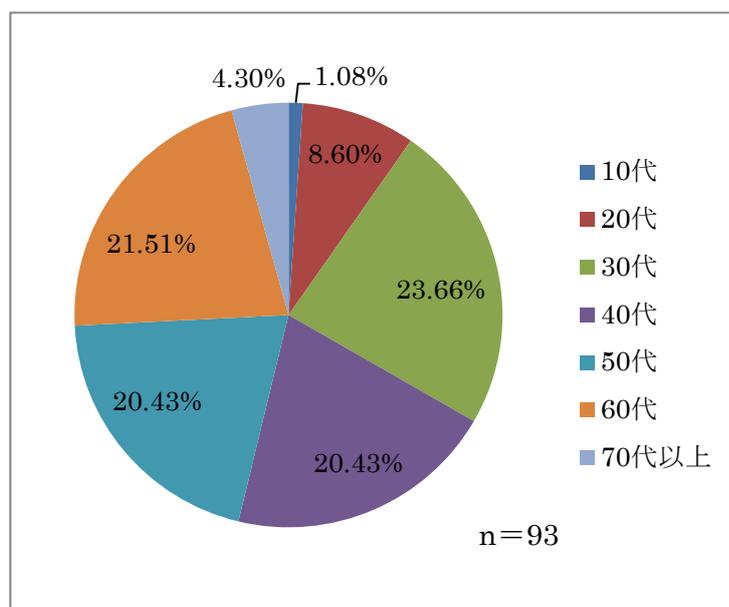
### (1) 性別（単位：人）

区分	回答数	回答割合
男性	42	45.16%
女性	51	54.84%
合計	93	



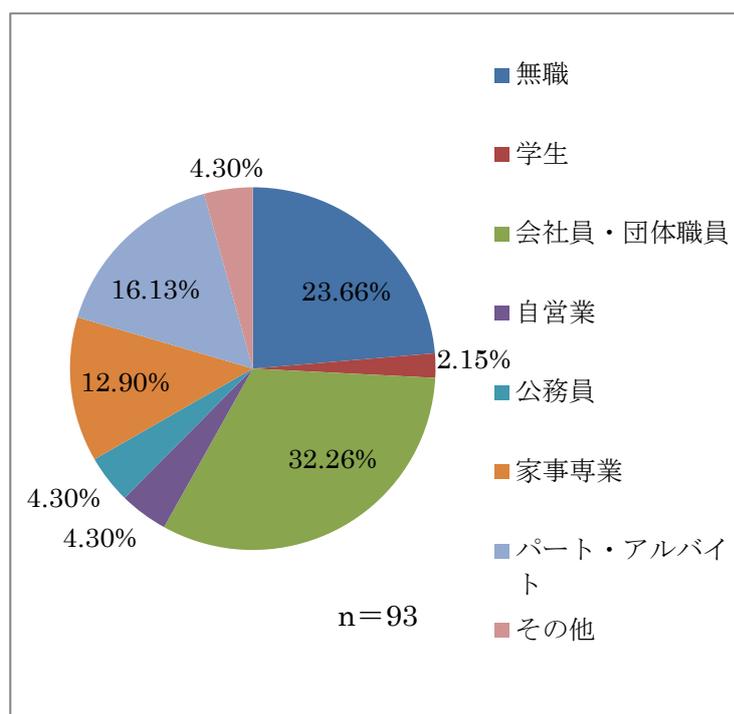
### (2) 年齢（単位：人）

区分	回答数	回答割合
10代	1	1.08%
20代	8	8.60%
30代	22	23.66%
40代	19	20.43%
50代	19	20.43%
60代	20	21.51%
70代以上	4	4.30%
合計	93	



### (3) 職業 (単位：人)

区分	回答数	回答割合
無職	22	23.66%
学生	2	2.15%
会社員・団体職員	30	32.26%
自営業	4	4.30%
公務員	4	4.30%
家事専業	12	12.90%
パート・アルバイト	15	16.13%
その他	4	4.30%
合計	93	

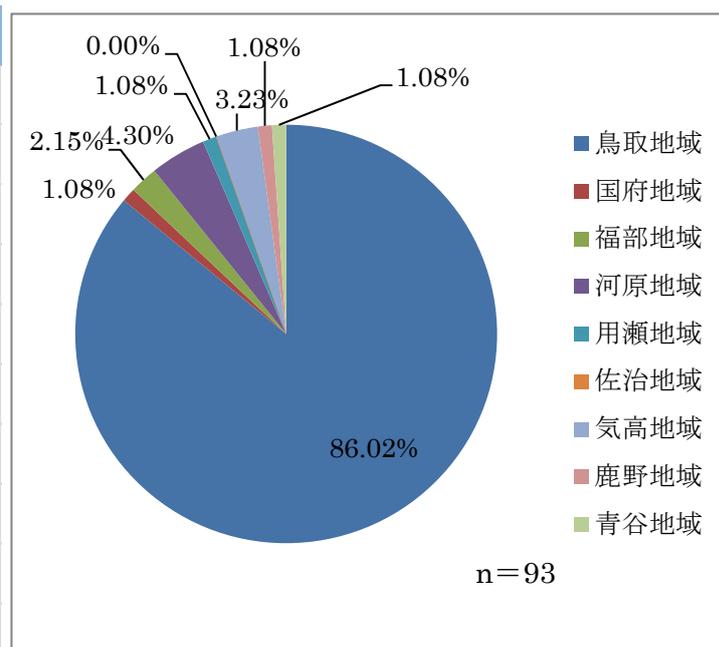


#### ○その他

- ・フリーランス
- ・農林業
- ・会社役員
- ・育児休業中の会社員

### (4) お住いの地域

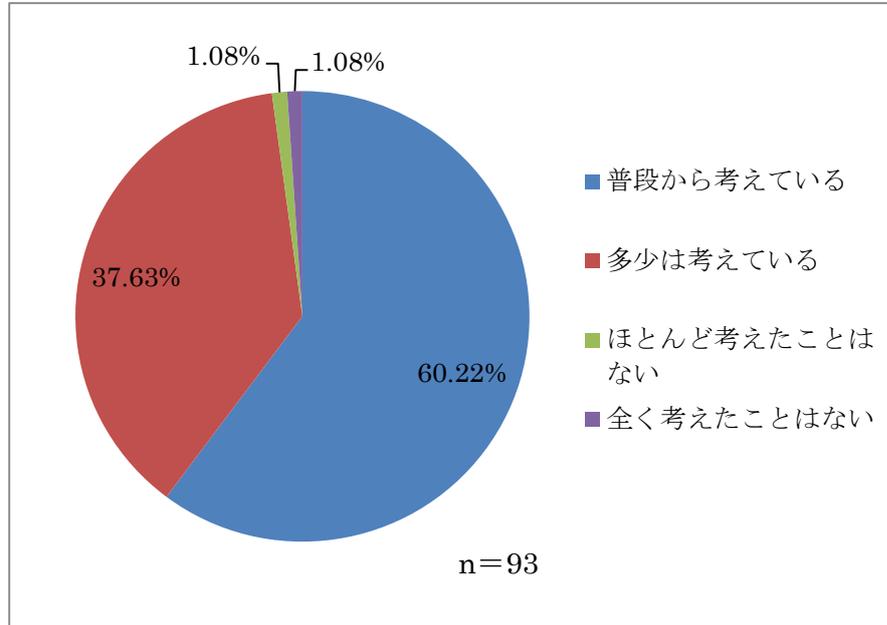
区分	回答数	回答割合
鳥取地域	80	86.02%
国府地域	1	1.08%
福部地域	2	2.15%
河原地域	4	4.30%
用瀬地域	1	1.08%
佐治地域	0	0.00%
気高地域	3	3.23%
鹿野地域	1	1.08%
青谷地域	1	1.08%
合計	93	



### 3 アンケートの調査結果

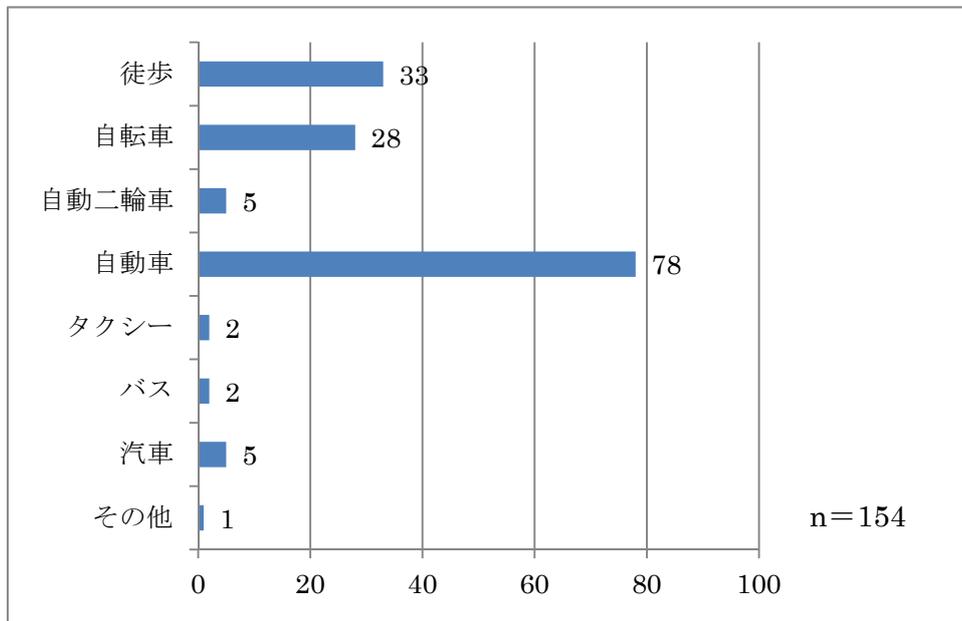
#### 問1 交通安全の意識について

あなたは交通安全について普段から考えていますか。(1つを選択)



#### 問2 主な移動手段について

あなたの普段の主な移動手段は何ですか。

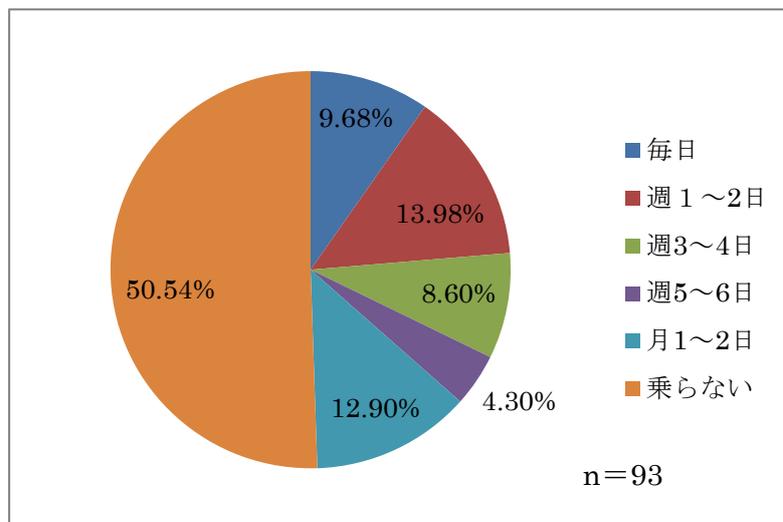


#### ○その他

- ・50ccバイク

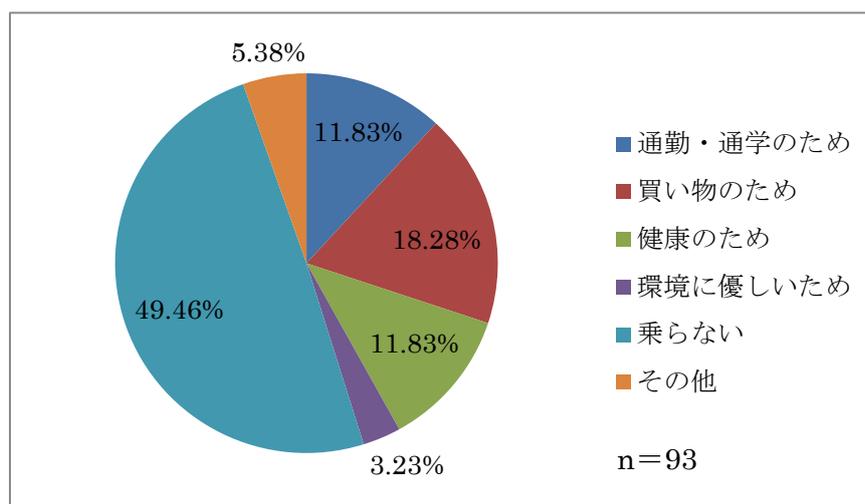
### 問3 自転車に乗る頻度について

あなたは普段どのくらい自転車に乗りますか。(1つを選択)



### 問4 自転車に乗る目的について

自転車に乗る一番の目的は何ですか。(1つを選択)

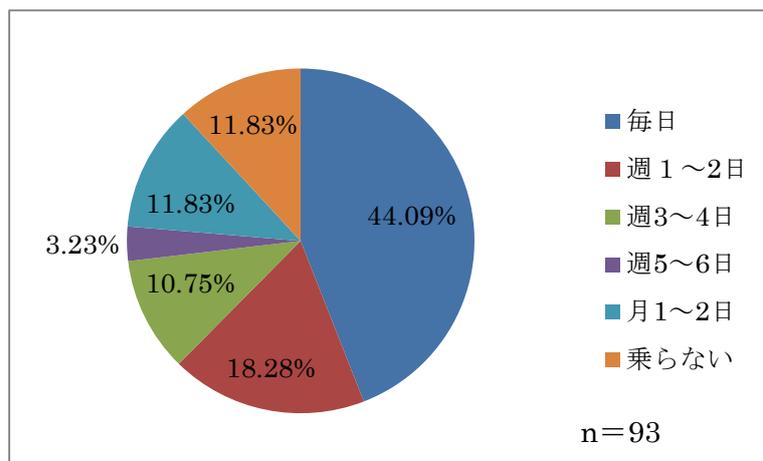


#### ○その他

- ・自動車より自転車の方が早いため
- ・地元の役員の会合に出るため
- ・飲酒付き会食で、翌日自動車を持ち帰るため
- ・健康とガソリン節約です。
- ・公民館等での会合で、駐車場の確保が難しいと予想される場合に利用する。

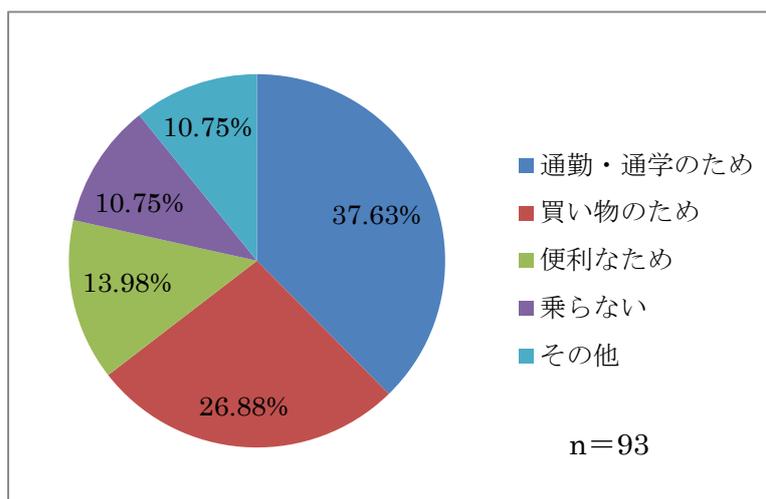
### 問5 自動車に乗る頻度について

あなたは普段どのくらい自動車に乗りますか。(1つを選択)



### 問6 自動車に乗る目的について

自動車に乗る一番の目的は何ですか。(1つを選択)

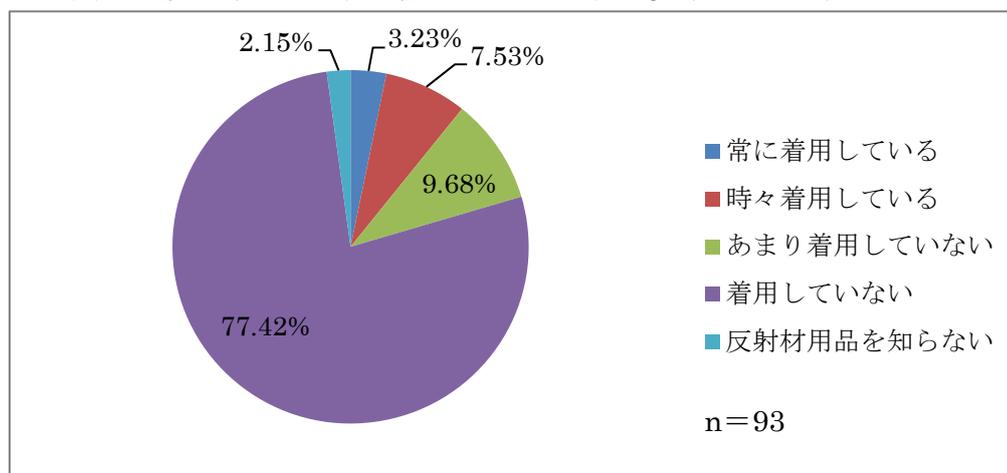


#### ○その他

- ・セカンドハウスのメンテナンスと家庭菜園へのアクセス
- ・通作、会合など
- ・荷物がある時に使います。
- ・自転車に載らない荷物や、公民館や雨の日に使います。
- ・殆どは事業（営農）の為。
- ・子どもの習い事の送り迎え
- ・習い事に通う為
- ・仕事
- ・公民館等での会合で、駐車場の確保が難しいと予想される場合に利用する。
- ・子供の送迎

### 問7 反射材用品の着用について

夜間の外出時に反射材用品等を着用していますか。(1つ選択)

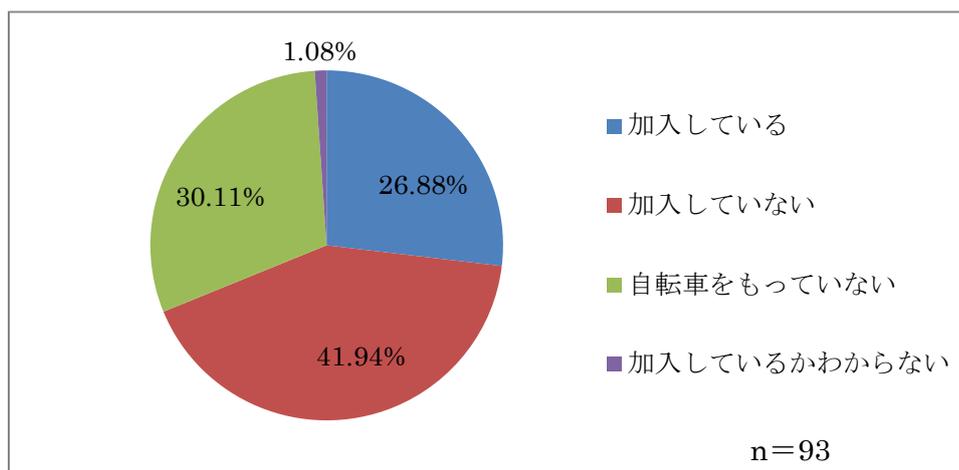


### 問8 自転車保険の加入について

近年、自転車事故により高額な賠償命令が出されるケースが発生していますが、あなたは自転車保険に加入していますか。

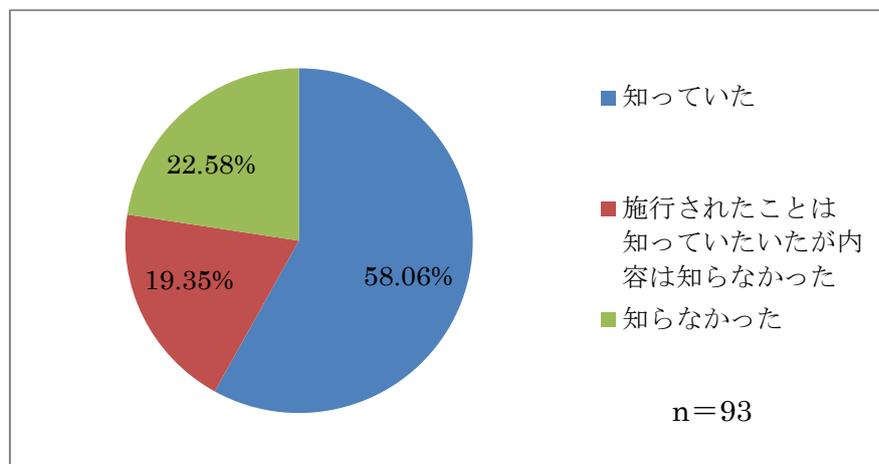
※自転車保険とは、以下の保険を指します。

- (1) 自転車で他人にケガをさせたり物を壊したりしたときの賠償金の支払いに備える「個人賠償責任保険」(自動車保険や火災保険等の特約も含む)
- (2) 自転車安全整備店で点検整備を行い、基準に合格した自転車に貼付する「TSマーク」に付帯した保険



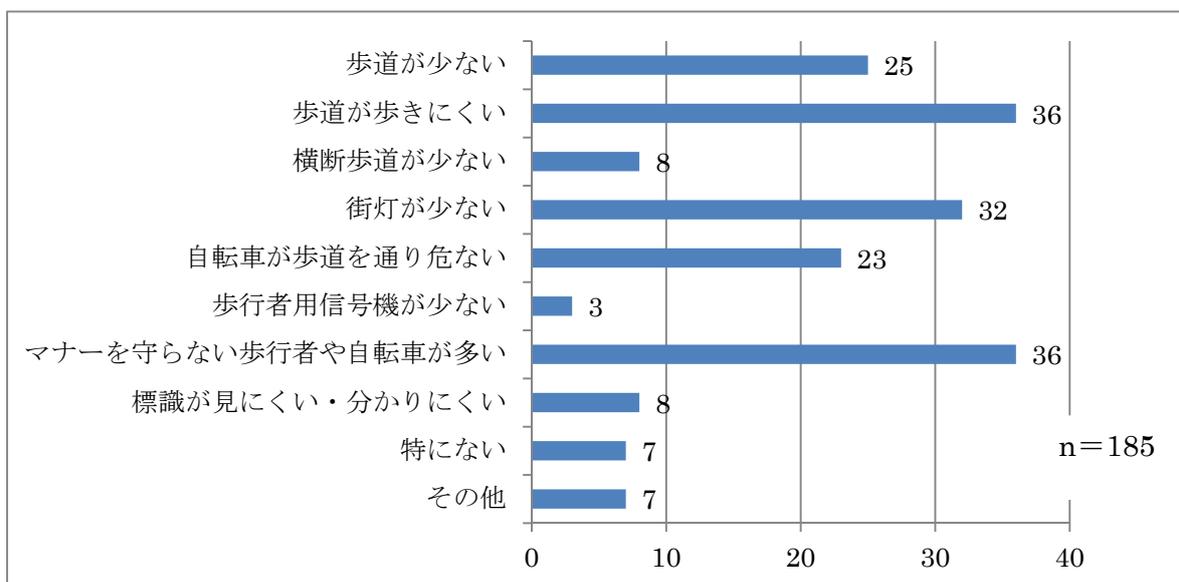
### 問9 悪質な自転車運転者に対する安全講習について

平成27年6月1日から改正道路交通法が施行され、危険行為を繰り返す自転車運転者に安全講習の受講が義務化されましたが、あなたはこのことについて知っていましたか。(1つ選択)



### 問10 歩行者としての不安点について

あなたは歩行者として、日頃不安に思っていることがありますか。(複数回答可)



#### ○その他

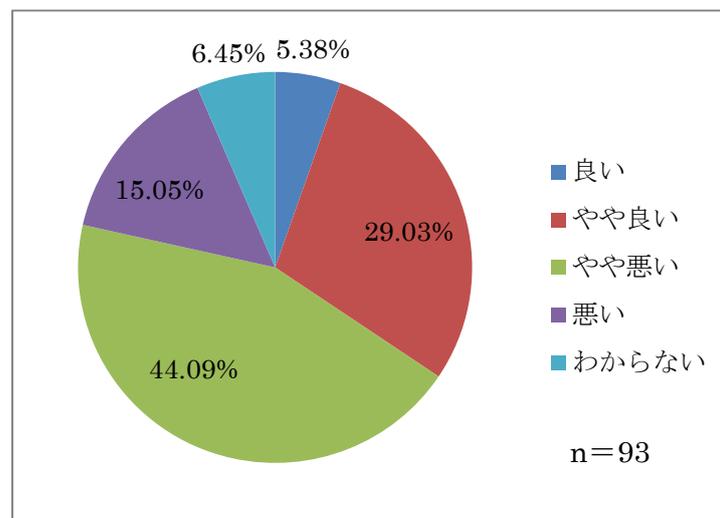
- ・歩道に自転車道がある所で、ちゃんと区分分けを守る人が少ない。自動車のウィンカーを出すのが遅い(曲がる直前)し出さない人もいる。
- ・信号機のない横断歩道で、自動車が止まらない。自動車優先の感じがある。
- ・自動車が危ない！！
- ・足が不自由でも自転車なら大丈夫とおっしゃる高齢者が多く、危ないのでは、と

思っています。そういう方のマナーも反応も悪いです。

- ・歩道の幅が狭い。花壇を撤去してその分歩道を広くして欲しい。
  - ・歩行者優先ではなく自動車優先の運転をするドライバーが多い
  - ・曲がり角に、看板・樹木等で視界が遮られた道路が有り不安を感じることもある。
- また、町内の細い道路を、時速40km程度のスピードを出して運転する危険運転。

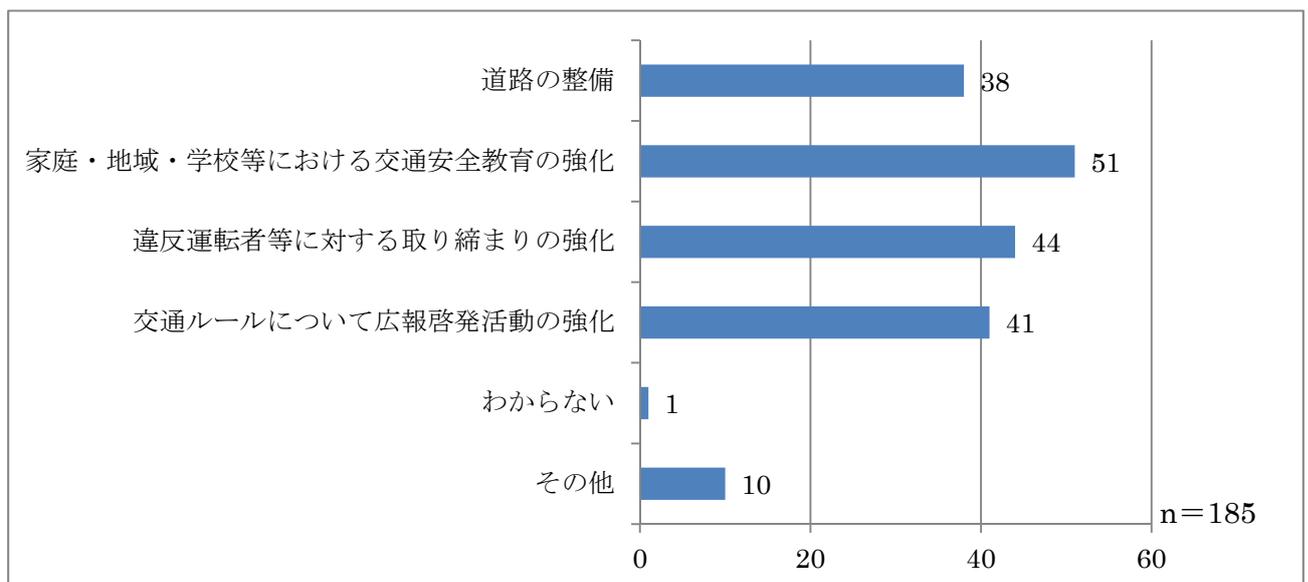
### 問11 鳥取市民の交通マナーについて

鳥取市民の交通マナーについて、あなたはどのように感じていますか。(1つ選択)



### 問12 交通マナー向上のための取組について

あなたは、鳥取市民の交通マナーをよくしていくために、どのような取組を強化すればよいと考えますか。(複数回答可)

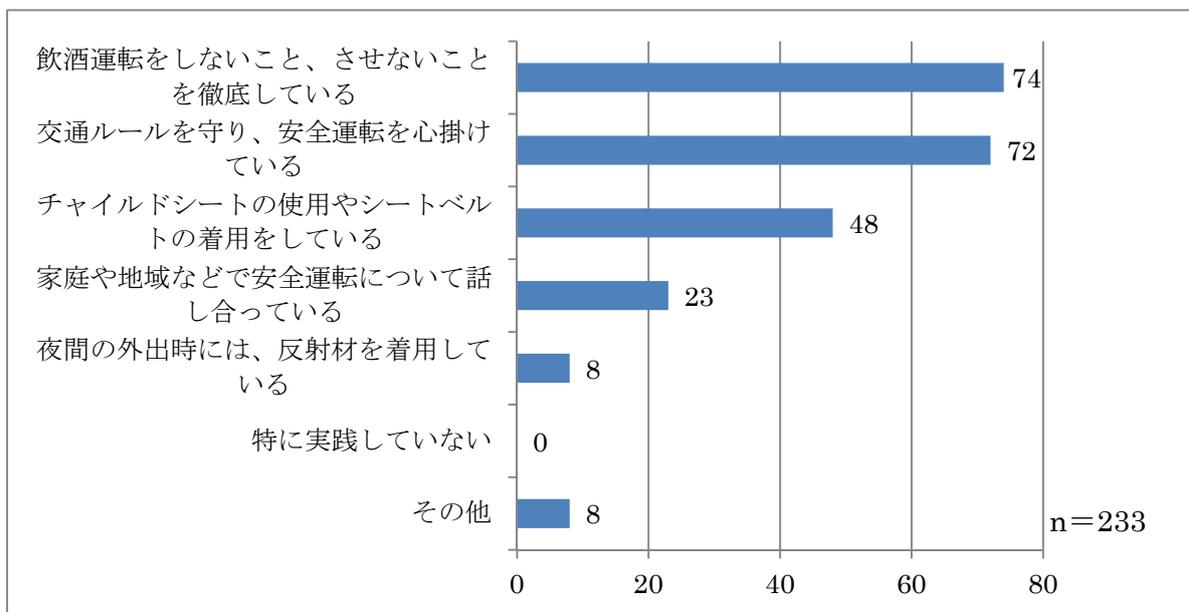


## ○その他

- ・日中、パトカーによる警ら活動を増やし、取り締まる。
- ・警察の卑劣な取り締まりによるお互いの信頼感欠如をリカバーするため、個々人が事故発生を予見する既視感をもっと身につけるような仕掛けしくみを作っていく必要があると考えます。
- ・おかしなことをした人がいたら連絡できるようなところを作って電話をしてもらうようにする
- ・道路以外でのインフラ整備
- ・パトカーの頻繁な巡回
- ・家庭・地域・学校等による安全強化って何ですか？  
具体性のないスローガンほど意味のないものはないと思いますが
- ・自転車にのる高齢者に対しての指導。危険な場合は、自動車と同じく、乗車禁止にしてほしい。
- ・自動車免許の更新時の教育をもっと丁寧に時間をかけて  
自転車違反者の取締と罰則
- ・自転車、歩行者にたいして厳しく違反を取り締まってほしい。携帯で喋りながら運転してる人が目立つ。厳しく取り締まりをおねがいします。
- ・自動車学校等での教育の徹底

### 問13 日常における交通安全に関する取組について

あなたは交通安全に関する取組として、日々どのようなことを実践していますか。  
(複数回答可)



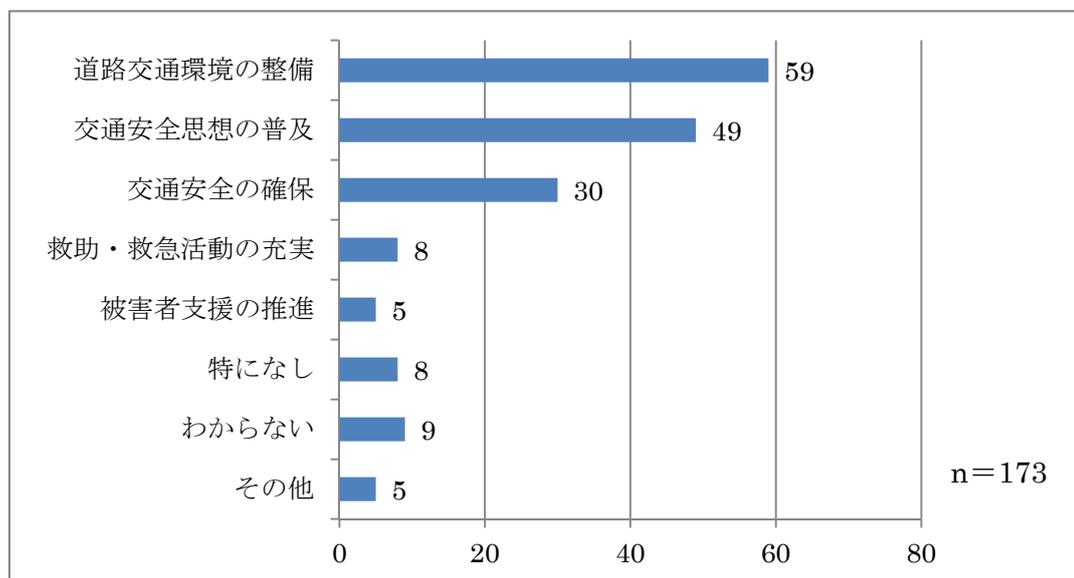
## ○その他

- ・ヒヤリ、ハットの事例集めを町内会で実施しています。

- ・車間距離を普通の人より充分とる
- ・近所の子どもへ危険な行動の指導
- ・譲り合いをもって運転をしている。
- ・狭い道では徐行する。車を買う時、視界が悪い車は買わない。
- ・子どもと一緒に道を歩きながら、交通ルールについて教えている。
- ・交通安全に係る地区の役員をしていて、各種活動に参加している。
- ・居住する地域の交通安全は、自分たちで安全確保することが重要で、公に頼りすぎるのは良くないと感じている。地域の交通安全に取り組む活動・行事には、都合の付く限り参加している。

#### 問 1 4 効果的な交通安全施策について

あなたは現在進められている市の交通安全施策のうち、効果が高いと思うものはなんですか。（複数回答可）

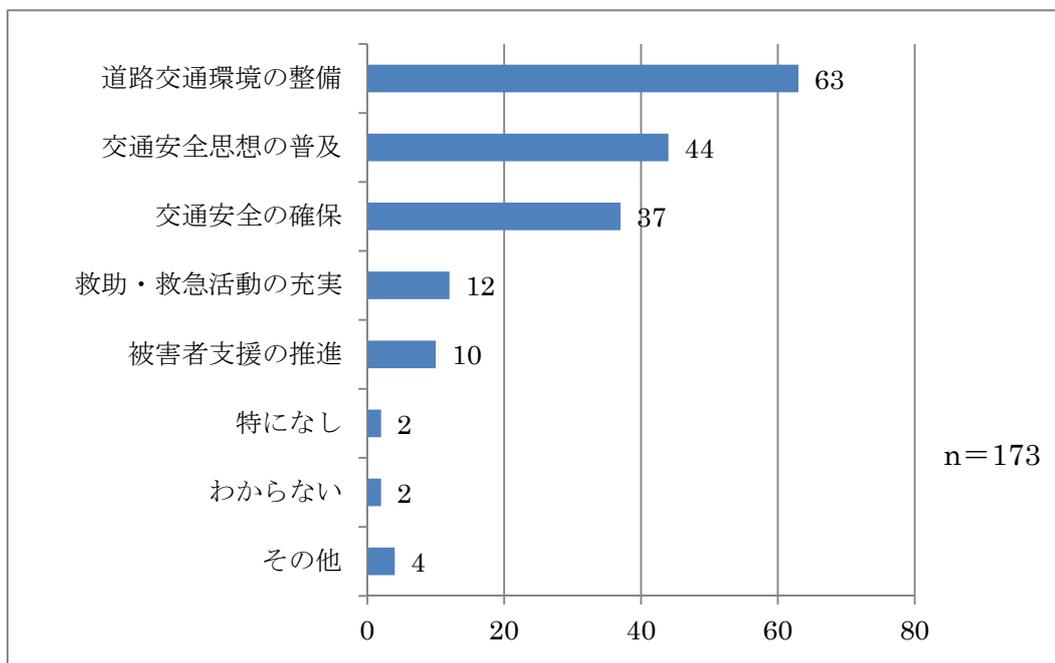


#### ○その他

- ・自己中心的な人が多く、交通ルールを守らない人が多すぎる。
- ・少子高齢化が急激に進展するなかで費用対効果を最大にする為の女性・子供への積極的な取り組みが必要と考えます。
- ・高齢者はいまだに昔の感覚で道路を堂々と横断する。横断速度の低下の自覚が無いまま。小学校低学年は公園でわがままなジグザグの遊び運転を繰り返す。仲間との話に夢中でよそ見運転が多い。地域や学校でもっと厳しく指導をしてほしい。
- ・実際は、効果が出ているのかどうか分からないし、出ているも何が最も原因したのか分からない。
- ・道路交通環境上での注意・啓発・指示などの表示・掲示を行う。

### 問 1 5 今後重要な交通安全施策について

あなたは現在進められている市の交通安全施策のうち、今後も重要だと思うものはなんですか。（複数回答可）

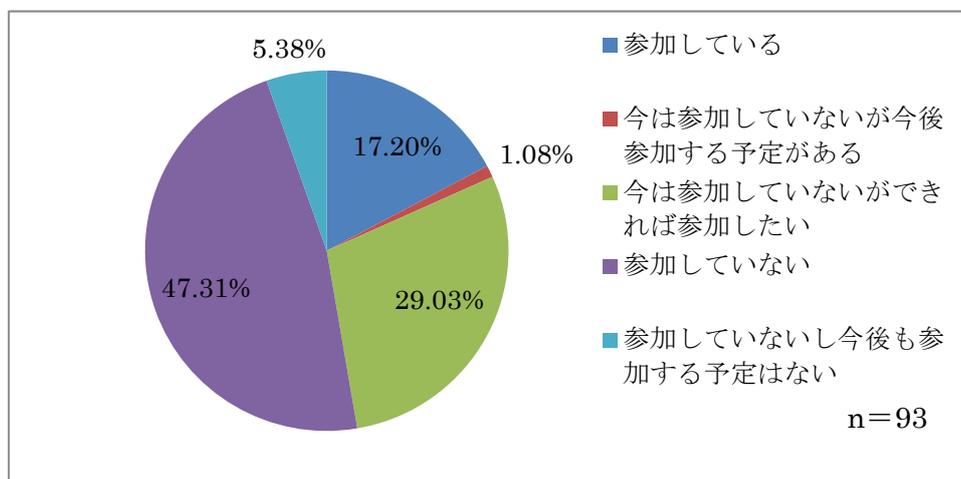


#### ○その他

- ・警察のパトカーでの警ら活動の徹底。
- ・車の運転者にもう一度マナーを勉強させる。自動車学校に
- ・やはり、住民一人一人の交通安全意識が重要だと思うが、そのための施策は？と言われても「これだ！」というものが分らない。
- ・道路交通環境上での注意・啓発・指示などの表示・掲示を行う。鳥取は他県（都市部）に比べ少なすぎる。

### 問 1 6 交通安全活動への参加について

あなたは地域や学校等で行われている交通安全活動に参加していますか。（1つ選択）



## 問17 ご意見・ご要望について

交通安全に対するご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

(意見・要望 49人 順不同)

運転・マナーについての意見・提言
全国的なことではあるが、スポーツバイクの流行により、車道を高速で走行する自転車がふえている。スピードを出す自転車は、原動機付き自転車に匹敵するほどの交通の障害になりかねない。自転車に対する制限速度の整備（個人的な考えでは30km以下）が必要ではないかと感じている。
鳥取人は、運転技術も悪いし、自己中心的な人が多いので、徹底した取り締まりで国庫金を増やせばいいと思う。
子どもや保護者は学校を通して交通安全に触れる機会がありますが、お年寄りの方への周知もお願いしたいと思います。歩道を自転車でスピードをだし通られることも多く、小さい子連れは怖い思いをしたこともあります。
自転車が車からの危険性を認識せず運転しているのをやめさせてほしい。学生に対してはしてるだろうけど、学生はできていない。大学生、中年などができていない。自転車側も気を付けるべき
最近、高校生の自転車の安全運転マナーに疑問を感じます。幼稚園、小学校、中学校、高校での自転車の交通安全マナー講習が効果的だと思います。
高齢者マークをつけた自動車の危険運転が非常に多過ぎると思います。毎日のように危険運転を見かけます。取り締まりを強化して高齢者に危険であることを自覚させるべきです。
鳥取はボタン式の歩行者用横断歩道が多いですが、たまにしか信号が変わらないからか気付かずに信号無視をする自動車の多いこと・・・。先日も日赤の前の横断歩道を渡ろうとしたところ車とぶつかりそうになりました。
県外から転居してきて驚いたのは、運転中に携帯での通話をしている人が多いこと。また、一旦停止をしない、停止線を越えた位置でしか止まらない、など、車が必需品の鳥取県で、このマナーの悪さはひどいと思う。
どうしても自動車の運転マナーが一番気になる。 ①右折レーンの無い交差点での右折待ちの車の停車位置が悪く、流れを阻害し事故誘発を招来している。②運転中のケイタイ通話、③特に若い女性で運転姿勢が悪く、レーサーのように座面の低い、視線の低い姿勢はどうにかならないのか？と思う。
県外から転居してきましたが、鳥取市内での路上駐車が多さが目に付きます。
交通マナーが段々と悪くなっている。ヒヤリ・ハットの実態を広く周知すべきと感じる。
自動車の指示器を適切に出す運転者が少ない。車線変更時は特にひどい。右左折時も本当に曲がる直前に出す車が多い。ブレーキを踏んでから指示器を出すのは危ない。 無灯火の自転車が多い。
携帯を使いながら歩いている人が多い。少なくとも止まって、歩く人の邪魔にならないところで行ってほしい。 年寄りの自転車で、道路を車を気にしないで堂々と自分勝手にわたっている人が多い。
交通安全意識が高齢者には余り無いように思います。特に啓発すべき年代だと思います。
鳥取市は全国のなかでも、高齢者の自動車保有率の高い市だと思います。私が日頃運転していて

<p>感じるのは、高齢者の運転マナーの悪さだと思います。横断歩道でよく確認せずに曲がったり、ウィンカーを出さずに曲がったり、右折時でのタイミングの悪さなどです。</p> <p>なので、主に高齢者向けに、安全運転に関する講習をもう少し定期的に設けたり、自身の運動能力がどれほど低下しているかを自覚してもらうような講習を行ったりなどはいかがでしょうか。</p> <p>あと、自転車に乗っている方の運転マナーの悪さは感じません。というか、自転車に乗っている方をそんなに見かけません。</p>
<p>十数年前に県外から越してきましたが、鳥取は自動車のマナーが悪いと思います。</p> <p>交差点で右折車が直進車より先に行ったり、すごくタイミング悪くウィンカーも出さずに割り込んできたりします。</p> <p>交差点でウィンカーを出さない人もいます。</p> <p>チャイルドシートも着けていない人が多いですし、赤ちゃんを抱いたまま運転している人や、携帯で電話しながら運転している人もよく見かけます。</p> <p>高齢者の運転も危険だと思います。</p> <p>公共交通機関を充実させて、車の運転を制限するべきだと思います。</p> <p>自転車道の整備もお願いしたいです。</p> <p>基本的に車道を通ることになっていますが、車道を走ると自転車の時も自転車の時もハラハラします。</p>
<p>特に女性や年配者の車の運転が荒い傾向がある。</p>

### 市政・交通安全対策についての意見・提言

<p>警察マターイコール県警、管轄は県だと思っているので、鳥取市からアンケートを求められて、いささか驚いております。鳥取市で何ができるのか、やたらと後あとの市民に費用負担がかかる信号機利権を増やされても困るなど、正直思っております。</p>
<p>中高生・一般・高齢者へ交通安全ルールの徹底をはかる～学校で講習会を実施(事故事例、模範運転、その他)する</p>
<p>皆がルールを守り譲り合いの精神で事故を減らす。</p>
<p>まだまだ知らない交通ルールがあると思うので、時間をかけて、こどもから高齢者まで、周知を徹底し、他人事ではなく、自分勝手な行動をしないように心掛けていけたらと思います。</p>
<p>歩道が狭い個所で車がスピードを出さない仕組み。例えば人間心理を活用した道路へのペイント(標識)</p>
<p>警察官、住民の巡回の強化が必要</p>
<p>交通マナーの意識向上対策が必要と思われる。</p>
<p>高齢者による交通事故が年々多くなっています。高齢者のドライバーの運転技術の指導や、認知症の方の、夜や早朝の徘徊などの対策を、より一層考えなければいけないと思います。</p> <p>日頃から小さい子どもには特に大人が交通安全の手本を示し、いっしょに安全確認しながら街を歩くことが大切だと思います。</p>
<p>啓発、教育をきっちりして交通マナーを、守らせる。取り締まりも厳しくしていく。</p> <p>鳥取市民は、自動車の運転が雑だ。</p>

自転車のマナー等のチラシの定期的に配布をお願いします。
お年寄りが道路から急に出てくる所を数回ですが見た事があるので、自動車や自転車に乗らないお年寄り達に交通安全の大切さを伝える機会を増やして欲しいと思いました。
今後ますます高齢化が進む為、交通安全に対する教育を地域で行う事が必要だと思えます。
飲酒運転に対する心がけが無い方がときどきいます。強化をお願いします。
トンネル内での歩道ガードレールや、自転車道の確保
①自動車でもトンネルを通行する際には必ず点灯することを徹底して頂きたい。 国道では殆どの自動車が制限速度を超えているのでスピード違反の取り締まりをもっと徹底して頂きたい。
直感的に解る標識。交差点等モニターカメラの設置。をして欲しい。
歩道がないか、狭い所が多々ある。鹿野街道や、湖山街道が特にひどい。車や自転車に乗らない人たちのために、歩道整備を願いたい。
環境の保護・観光客への利便性向上・健康維持等の観点より更なる自転車道の整備をお願いします。鳥取駅前的小鸟ハットの資金で道路整備すべきだった。同様の不要不急の施設や箱ものは山ほどある。鳥取市は自然環境と健康を守る分野に投資すべきです。 吉成のグッドヒル社員の通勤経路に周辺地域が困っている。帰宅時は正門と裏門が空き、車の出入りの便宜を図っている... が、出勤時は正門だけになり、グッドヒル裏の道を通り抜ける。この時間帯には通学中の子供やゴミ置き場に向かう主婦とすれ違い、極めて危険。朝も裏門を開けることで社員の車移動の時間が短縮出来、更に周辺住民の事故リスクが大幅に減少出来る。是非グッドヒルに改善指導をお願いします。事故発生してから、この指摘を再度提起しなくても良いように..。
自動車や自転車が運転しにくい道がたくさんあるように思います。 利用者の声を参考にしてもらい、道路の整備をしていただきたいと思えます。
「交通安全」は安全だけ優先して押し付けても低いレベルで限界に達する。交通の目的である効率の良い移動も重要であることを認識した上で並行に改善活動を進める必要がると考えます。
交通安全は、まず家庭から家族で話し合うこと。 幼少の頃からの交通教育が大切だといつも考えています。大人は正しい交通ルールでやって見せやらせて見せて共にやる事が重要で事故防止に繋がると思えます。
街灯が少ない所が多く、子どもや、女性の一人歩きなど、とても心配になる。もう少し街灯が増えると良いと思う。
交通安全を考えると、机上ではなく、現場で背景も含めて考えてください。実際、あるくひと・運転する人の立場に立って考えてください。
他県と比べると警察の取り締まりはゆるい。防犯パトロールなども含め、地域市民に委ねることが多い気がする。そのためか、とにかく事故が多い。しかも、同じ場所で発生したり、考えられない運転手の判断で事故を引き起こしている気がする。事故現場を目撃すると加害者は年配者が多い。交通の便が悪い地域なので、車移動が必須なのであろうが、高齢者への公共バスの割引サービスの充実、乗り合いバスの運用なども検討する価値はあるように思う。
鳥取は携帯電話を使用して、車、自転車、歩行が多いと思えます。啓発や取り締まり活動の強化

をお願いします。

自転車道の整備・自転車運転の取り締まり

協働のまちづくりを推進する必要があると感じる。安全・安心を確保することで、生活の質が上がり、幸福度も上がる。市行政の立場から、「安全・安心なまちづくり」の視点を、もっと前面に出した啓発的取り組みを望みます。

## その他

大阪に比べれば比較にならないほど良いと思うが、高齢者が多く怖い。

鳥取市しか知らないが車の運転が荒く自己中心的な運転者が多い

車の任意保険が 他県から鳥取県に住所を移転した2012年保険料がA社で6000円、B社で8000円高くなりますと言われびっくりした

それだけ全国的に見ても人口の少ない県でありながら保険を使う交通事故が多い県と知り交通行政のプライドの無さに不安になってます

①地区町内会からは勿論、住民個人から出る「要望」は切実な問題提議で有り、また、即実現して欲しい要望が多いので、真に前向きに【実現する事を前提として】実現するにはどうしたら良いか検討し、実現して欲しい。②スマートホンの爆発的普及に寄り、【歩きスマホ】【ながらスマホ】が増え、自転車事故が日本中で、また鳥取市でも急増しているはず。鳥取市に於けるスマホが原因で発生した「事故の発生実態（数値・説明文で示す）」、防止啓蒙活動（警察等による取締り実態）等をメディア（市報・ローカルテレビ・地方新聞等）で詳しく広報して欲しい。

町内中心部の歩道は狭く自転車、歩行者の通行も危険に感じる。